９　外国語

指導と評価の年間計画（シラバス）

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	異文化理解	3	第３学年	CROSS SECTION Change the World 共通テスト　ﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞ　ﾘｽﾆﾝｸﾞ

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・異文化理解の授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。

・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：「異文化理解」（３単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
・グローバルな課題について、情報や考えをまとめ、発表することができる。 ・グローバルな課題について、発表されたものを聞いて、質問したり意見を述べたりすることが出来る。 ・グローバルな課題について、立場を決めて意見をまとめ、相手を説得するために意見を述べ合うことができる。	リテリング プレゼンテーション	・グローバルな課題について、情報や自分の考えをまとめ、具体例や論拠を示して説得力のある文章が書ける。	定期考査	・グローバルな課題について、対話や討論、報告、紹介などを聞いて情報や内容の概要や要点を捉えることができる。 ・現代社会に関する幅広い話題について、報告、紹介などを聞いて情報や内容の詳細を捉えることができる。	Ｑ＆Ａによる	・グローバルな課題について、社会生活に必要なレベルの説明や評論、物語を読んで、未知語の推測などを駆使して、情報や内容の概要や要点を捉えることができる。 ・現代社会に関する幅広い話題について、学習者用に書き直された説明や評論、物語を読んで、短時間で情報や内容の詳細を捉えることができる。	１００字要約 定期考査

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	英語表現の能力	英語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

単元(配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
CROSS SECTION（４４時間）	歴史・由来 国際・社会問題 国際・ビジネス 環境・科学 言語 社会・仕事 生物 動物 国際・医療 人体・脳 傾向・生き方 傾向・男女 文化 家族・社会 農業・技術 歴史・学問	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		(本単元では設定しない)	・オーラルイントロダクションにより読む題材について背景知識を与える。	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)
		「英語表現の能力」			
		・題材内容に準ずる	・それぞれの課の内容を１００字程度の日本語で要約させる。	・CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	・定期考査
		「英語理解の能力」			
		・題材内容に準ずる	・予習として、語彙プリントや内容把握プリントでテキストに関する設問を自宅学習させる。 ・パラグラフごとの大意や展開を把握させる。	・CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・自分の考えや気持ちを伝える表現の使い方を理解する。	・語彙力の強化をはかる。 ・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・本文中で用いられている意味や用法が理解できているか。	・単語テスト ・定期考査
Change the World（４４時間）	Custom Hero Accident Art History Language Education Culture Life Environment Advertisement Food	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		(本単元では設定しない)	・オーラルイントロダクションにより読む題材について背景知識を与える。	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)
		「英語表現の能力」			
		・題材内容に準ずる	・それぞれの課の内容を１００字程度の日本語で要約させる。	・CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	・定期考査

Business Biology Science Emotion Genetic Engineering Chemistry	「英語理解の能力」			
	・題材内容に準ずる	・予習として、語彙プリントや内容把握プリントでテキストに関する設問を自宅学習させる。 ・パラグラフごとの大意や展開を把握させる。	・CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	・定期考査
	「言語や文化についての知識・理解」			
	・自分の考えや気持ちを伝える表現の使い方を理解する。	・語彙力の強化をはかる。 ・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・本文中で用いられている意味や用法が理解できているか。	・単語テスト ・定期考査